

平成25年10月16日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成25年10月16日(水) 午後4時30分
場所	教育委員会室
開会	午後4時30分
閉会	午後5時13分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	雁部隆治
委員	阿部博道
委員	坂根慶子
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	橋爪昭男
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	中山賢治
ひきふね図書館長	村田里美

2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は坂根委員にお願いいたします。

(平成25年6月5日、6月19日、7月3日教育委員会会議録確認)

報告事項第1

「重点課題の進捗状況について」、資料1のとおり庶務課長、学務課長、指導室長、すみだ教育研究所長が説明する。

- **横井委員長** 区立学校適正配置等実施計画の中間見直しについて、質問はございませんか。
- **阿部委員** 標準服は制服という意味ですか。また、通学時に、この制服を着用しなければならないのですか。
- **庶務課長** はい、制服のことを標準服という言い方をしております。
- **横井委員長** 一般的にそういう言い方なのですか。
- **指導室長** 「制服」という言い方から「標準服」という言い方に変えています。
- **横井委員長** 例えば、標準服ということならば、他の洋服を着て通学することも可能かなどという、要望はありますか。
- **指導室長** 女子生徒がスカートではなく、ズボンをはきたいという要望はあります。
- **横井委員長** それは、原則禁止ですか。
- **指導室長** 認めています。
- **横井委員長** デザイン等が気に入らないからといって、着用しないのは原則としてありえないのですね。
- **横井委員長** 次に「学校選択制度についての検証について」質問等はございませんか。
- **坂根委員** 前回のアンケートも同じくらいの配布ですか。
- **学務課長** ほぼ同じです。
- **坂根委員** 回収率も同じくらいですか。
- **学務課長** 今年のほうが、少し多いです。
- **横井委員長** この報告に基づいて、議論をするということはあるのですか。
- **学務課長** ご意見をいただいて、来年度に向けての枠組みを決めさせていただきたいと考えております。
- **横井委員長** それは、いつ頃ですか。
- **学務課長** 平成27年度の募集の案内が、来年9月に保護者の手元に渡るようにと考えておりますので、その前にはある程度の方向性を出す必要があると考えております。
- **横井委員長** 議会への報告というのは、アンケートの結果についての実態について報告するということですね。では、次に「いじめ・不登校・体罰にかかる問題への対応について」です。不登校のお子さんについてですが、小中学校合わせて162人ということですが、その子たちは学校に行っていないのですか。ステップ学級や教育相談にかかっているという子もこの中に入っているのですか。
- **指導室長** はい。
- **横井委員長** まったく引きこもっている子も入っているのですね。
- **指導室長** はい、その子達をどうするのかというのが、一番の課題です。
- **横井委員長** そういった子たちの人数も後で教えてください。
- **阿部委員** いじめ防止対策推進法が公布されて3箇月たっています。条文を一読してみて、使い方によってはかなり強い権限があり、今まで、一般的に定めていた出席停止などの措置が具体性を帯びてきました。特に、第4条に子ども達に対して、いじめはしてはいけないと法律上謳ってあります。今までは、道徳的にいじめは悪いことだという教え方が、今度は具体的に子どもをいじめてはいけないという義務が課せられています。それに従って、いろいろな強いことを行政も学校もできるようになり、乱用されると危険な状態にもなりうる法律だと思います。ですから、新たに設置さ

れる機関についても、教育委員会も行政も注意して実効性の上がるような組織を作っていたいただきたいと思います。できたら、構想を練ったり、組織を作るときに教育委員会で審議させていただきたい。具体的ないじめがあった時に、どんな行動がとれるのか法律上明記されたので、他の区の情報を収集し、公平な判断ができる、他の区に優るような良い組織を作ってほしいと思います。そして、教育委員会で十分に協議しながら良いものを作るチャンスをいただきたいと考えております。

- **横井委員長** 次に、「墨田区学力向上3か年計画」について、何か質問はございませんか。
- **雁部委員** 学力の二極化の傾向が謙虚になってきているということですが、小学校の算数などは少人数学級能力別で分からない子には分かるように教えていると思います。他の学科にもそういう少人数学級を用いた方がよいと思います。ただ、先生の人数も必要になり予算の関係もありますが、そうすることにお金を掛けた方がよいと思います。先日、安倍総理大臣が「実行なくして成長なし」と言っていました、まさにそのとおりで、いいことは、どんどんやってみて、効果がなければ変えていくという柔軟な姿勢が必要だと思います。ある程度継続しなければ成果は見えないとは思いますが、効果が無いことをずっとやっても意味がありません。もっと柔軟に対応した方がよいと思います。そうでないと、二極化でどんどん差がつき、できる子はできる、できない子はできないというように、墨田区の平均はいつまでたっても変わりません。その辺の具体策をどんどん考えて実行した方がよいと思います。
- **指導室長** 少人数とティームティーチングの授業の改善については、各校1名程度、都から配置されています。それを増やすというのは、全都に及ぶので予算がつかないと思います。墨田区としての教員を配置すると杉並区のように破綻することもありますので、難しいところです。支援員が教えるということもできません。
- **すみだ教育研究所長** チャレンジ教室についてお話しします。学校の先生に要注意児童・生徒に声かけをしてもらい放課後の学習と休業期間中（夏・冬・春休み）に集中的に学習するというのを今年度行ってきました。こうした子たちには、今後、そういった形での支援をしていくべきと考えております。7、8月に行われたチャレンジ教室では、人数は33名でしたが、前向きな姿勢と、得点の実施前と実施後の検証でもいい結果がでていきますので、継続して行って行きたいと考えております。年内も残っている予算の範囲内で、1月毎週土曜に中学生について、春休みは小学校5年生について3日間行う予定です。中学生については、数学と英語2教科になります。それから、先ほどの幼保小中の日程ですが、ご案内していたのが来年2月27日でしたが、2月25日に変更させていただきたいと思います。会場は曳舟文化センターで、時間帯も同じです。
- **雁部委員** 基本的に授業時間を増やすのはいいと思います。授業時間を墨田区独自に増やすということは可能ですか。
- **教育長** 土曜授業を今以上に増やすことは教員の勤務時間等考えると無理があると思います。
- **指導室長** 月曜日から金曜日のコマ数が決まっていますので、それプラス土曜授業という形です。
- **教育長** 全国的に土曜授業は本格的に行っておりません。
- **雁部委員** 例えば、埼玉県では私立より公立の方が成績がいいという話です。どういうところに違いがでてくるのか疑問に思いました。墨田区にも私立が何校かありますが、夏休みなどは、私立のほうが短いと思います。8月いっぱい休みの学校は少なく、25日くらいから授業が始まっている学校がほとんどだと思います。そういうやり方をすれば、授業日数も増やせると思いましたが。いじめや不登校の問題と合せると、私個人の意見ですが、夏休みを短くすれば、そんなに酷くはなり

ません。データはありませんが、最後の1週間がない私立に通っている子は9月に入ってからそんなに乱れるということはありません。そう考えると、夏休みを短くして授業時間を確保するなど、そういう考えもあるのではと思います。

- **指導室長** 夏休みには、教員の研修等もあり、また体も休めてほしいというのがありますので、今は限界だと思います。授業ではありませんが、補習などを行っています。そういう形で前半と後半を行なっている学校も多くありますので、そういうところで学力アップができるといいと思います。
- **坂根委員** 家庭学習時間の全国平均値と比較して、墨田区は少ないということですが、全国平均はどのくらいか、また墨田区の平均が分かりませんが、この平均というのは全部の時間の平均で個別に学力の高い子と低い子のデータがあるわけではなく、全部まとめて平均ということですか。
- **すみだ教育研究所長** 中学3年生の段階で、意識調査を行っています。墨田区の平均値と全国の平均値を比較すると、家庭学習の時間は墨田区は半分程度と少なかったです。中学3年生になれば、受験期を迎えているのでかなりの時間数をやってしかるべきところ、その学年で半分までではありませんが、墨田区と全国とでは、自宅での学習時間にかなりの開きがありました。
- **坂根委員** 私の個人的な意見ですが、その平均というのは全部ひっくるめて平均だと4時間勉強する子と0時間の子と合せると平均が2時間になるということですね。そういう平均というのは、家庭学習の時間と学力との関係に疑問を感じます。相関のような調査もあれば、もう少し詳しくいろいろ分かるのではないかと思います。
- **すみだ教育研究所長** 週の中で1日以上勉強しているという、時間だけではなく日数で比べてはいます。平均化することで抽象的な数字になってしまい、おっしゃるとおりだと思います。なかなかうまい調査方法がありません。

その他の報告事項1

「墨田区版 幼児・児童・生徒の安全確保及び学校の安全管理体制並びに安全指導に関する調査結果報告」について、指導室長が報告する。

その他の報告事項2

「第68回国民体育大会 ハンドボール競技会 墨田区会場（成年男子）結果概要」について、スポーツ振興課長が報告する。

- **横井委員長** 以上で、教育委員会を終了いたします。